



12/18 備中高梁アンテナショップ
(東京都杉並区)

「備中松山藩食彩屋」(東京都杉並区〔平成8年に寄付を受けた旧吉田邸〕)で、高梁産の有機無農薬野菜や「備中高梁ブランド」の丸ごとピオーネや高梁紅茶などの販売をし、新鮮な野菜などを買い求める多くの主婦らでにぎわいました。
今後は、同所で月1回の販売をし、市の特産品販売や観光PRなどを行っていきます。

12/23 高梁で一緒に頑張ろう
(宇治農村公園)

東日本大震災の影響で市内に避難している家族を招いて「親睦ふれあい餅つき大会」(宇治会主催)が開催されました。
福島県から避難した8世帯25人と、同会員ら約30人が参加。地元産のもち米ヒメノモチをみんなでつき上げ、出来たてのお餅にきな粉やしょうゆを付けて食べました。また、宇治地区と東北の雑煮の食べ比べを行い、それぞれの味を楽しみながら交流を深めていました。



12/26 日ごろの感謝を込めて
(さざんか憩の家共同作業所)

精神障害者通所施設・さざんか憩の家共同作業所は、日ごろお世話になっている地域住民や関係者など約40人を招待し、通所者と近藤市長(写真:右から2人目)と一緒に作った「手打ちそば」を振る舞い、日ごろの感謝を伝え、交流を深めました。
同作業所では、栄町商店街で喫茶店「さざんかカフェ」を運営しており、障害者と地域住民との交流の場となっています。



編集後記

▼明けておめでとうござい
ます。皆さんは今どんな夢をおもちですか。2011年の国際サッカー連盟最優秀選手賞を獲得し、なでしこリーグで活躍中の澤選手の座右の銘として有名な「かなえるもの」という言葉を聞き、夢を実現するためには、ただ念ずるだけでなく行動に移すことや、それに向けて努力することが大切であることをあらためて感じた年始となりました。今年も「広報たかはし」をよろしくお願いします。(H.O.)

▼昨年12月に全国の広報担当者が集まる研修に参加しました。昨年4月から公聴広報係に配属され、ある程度の経験を積んで参加した研修でしたが、紙面構成に文章表現・写真構図など、まだまだ自分が初心者であることを再認識しました。市民の皆さんが読みやすく分かりやすい、そして親しまれる広報紙がお届けできるよう、この研修で学んだことを生かせればと思っています。今年は「できるか・できないか」を考えるのではなく、「やるか・やらないか」で頑張っていきたいと思います。(K.Y.)



まちの出来事



12/12 日本一の山城も迎春準備
(備中松山城)

備中松山城ですす払いが行われ、国重要文化財の天守や二重櫓が新春を迎える準備を整えました。
市教育委員会が、屋根瓦の点検と一年間の汚れを落とすために実施している毎年恒例の行事。この日は、曇り空の寒い日でしたが、作業員らは、屋根にたまった落ち葉をほうきで手際よく払い落としていました。

12/16 手作りの正月用品が大人気
(元市民会館)

「高梁ニコニコ市場」(同市場実行委員会主催)が開かれ、市民らが正月のお飾りや地元産の新鮮野菜を買い求めていました。
市内の女性グループや農業関係団体などが参加。今回で8回目の開催になりました。
しめ飾りや大根、白菜などの販売のほか、きねつき餅の実演販売、ぜんざいやうどんを食べられるコーナーもあり、たくさんの人でにぎわっていました。



12/17 外国人と市民が交流
(高梁総合福祉センター)

「子ども料理教室 DE フェスタ外国人と市民の交流会」(市国際交流協議会主催)が開催されました。
高梁小学校の児童・保護者ら30人と中国、韓国、カンボジアからの留学生など5人が参加し、B級グルメの「インディアントマト焼きそば」や「だいこんサラダ」を一緒に調理し、昼食を食べながら交流を深めていました。